

2018年度 全日本学生ボードセーリング選手権

大学対抗戦

2019年2月22日(金)～25日(月)

共同主催：NPO 法人日本ウィンドサーフィン協会・日本学生ボードセーリング連盟
和歌山県セーリング連盟

公認：(公財) 日本セーリング連盟(H30-49)

協力：NPO 法人和歌山セーリングクラブ

開催場所：ナショナルトレーニングセンター 競技別(セーリング)強化拠点
和歌山セーリングセンター、和歌山県、和歌山市

<http://www.wakayama-sailing.org/>

レース公示

1 規則

- 1.1 本レガッタには、『2017-2020 ウィンドサーフィン競技規則』に定義された規則が適用される。
- 1.2 (公財) 日本セーリング連盟規則・テクノ 293 クラス規則およびチャンピオンシップルールに定義された規則を適用する。

2 広告 [DP]

ボードは、主催団体により用意された広告を表示するよう要求されることがある。

3 参加資格および申込み

- 3.1 チームは各大学5名以下の選手代表者で構成されるチームが参加できる。
- 3.1 選手は日本学生ボードセーリング連盟加盟校に在籍し、(公財) 日本セーリング連盟の会員でなければならない。
- 3.2 参加資格のあるチームは、エントリー用紙及び誓約書を完成させ、2019年1月21日(月)までに以下の住所へ送付することにより、参加申込をすることができる。
※レイトエントリーは2019年1月28日(月)必着まで受け付けるが1000円加算される。

2018年度全日本学生ボードセーリング選手権 大学対抗戦 実行委員会

山本美菜(甲南大学体育会ボードセーリング部)

〒674-0054 兵庫県明石市大久保町西脇 790-145

電話 05071245510 E-mail dantaisen.wind.1234@gmail.com

4 参加料

参加料は別紙エントリー用紙及び誓約書の通りとする。

5 レースの方式

5.1 本レガッタは、1つのシリーズの中で、大学対抗戦と個人成績により構成される。

5.2 大学対抗戦

各大学のチームの内、最大 3 艇が各レースに出場し、その合計得点により総合順位を競う。なお 3 艇未満のチームは、不足する艇を DNC とみなす。

5.3 個人成績

各レースに出場した各ボードの合計得点により総合順位を競う。

6 日程

2月22日(金)	10:30~11:00	レジストレーション
	11:30~14:00	計測・スタンピング
2月23日(土)	09:00~	開会式・艇長会議
	10:25	第1レース予告信号 引き続きレースを行う
2月24日(日)	09:55	その日の最初のレース予告信号 引き続きレースを行う
	09:55	その日の最初のレース予告信号 引き続きレースを行う ただし 15:00 以降に予告信号が発せられる ことはない
	18:30	表彰式・閉会式

6.1 本大会は 9 レースを予定し、1 日に行われる最大のレース数は 4 レースである。

7 計測

7.1 各艇は、クラス規則で求められる有効な計測証明書を大会受付時に提示しなければならない。

7.2 計測は実行委員会の選定した計測委員により、ハルの重量計測及びセールスタンピングが行われる。さらに、大会期間中、いつでも検査される場合がある。

8 帆走指示書

帆走指示書は 2019 年 2 月 22 日 (金) レジストレーション時に和歌山セーリングセンターの大会事務局にて受付時に配布する。

- 9 開催地
- 9.1 和歌山セーリングセンターの所在地は以下のとおりである。
〒641-0014
和歌山県和歌山市毛見 1514 番地
<http://www.wakayama-sailing.org/map/index.html>
- 9.2 添付 1 は、レース・エリアの場所を示す。
- 10 コースは、帆走指示書に掲載する。
- 11 得点
- 11.1 大学対抗戦・個人成績それぞれの得点方式は、次の通りとする。
- 11.2 シリーズが成立するためには、1 レースを完了することを必要とする。
- 11.3 シリーズに参加したボードの数は、「3 名以上の選手が登録された大学の数×3 に加え、3 名未満の選手が登録された大学の選手の数の合計」とする
- 11.4 大学対抗戦
- (a) 各レースの得点は、各大学の内、得点の少ない 3 つのボードのレース得点の合計とする。3 名未満の選手の数で参加する大学の各レースの得点の合計は、得点の合計に用いられる 3 つのボードに満たないボードを、DNC として記録し得点の合計に加える。
- (b) 4 レース未満しか完了しなかった場合、各大学のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- (c) 4 レース以上が完了した場合、各大学のシリーズの得点は、最も悪いレース得点を除外したレース得点の合計とする。
- 11.5 個人成績
- (a) 4 レース未満しか完了しなかった場合、ボードのシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- (b) 4 レース以上が完了した場合、ボードのシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- この項は付則 A4 を変更している。
- 12 サポートボート [DP]
サポートボートは次の要件を満たす場合にのみ使用が認められる。
- (a) 所定の申請用紙を提出すること
- (b) 乗艇者数が 2 名以上で定員の半数を超えないこと
- 13 バース

艇は和歌山セーリングセンターにある間、指定された場所に保管しなければならない。

14 無線通信 [DP]

緊急の場合を除き、レース中のボードは、無線送信も、すべてのボードが利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用される。ただし、運営が認めた通信手段は認める。

15 賞

15.1 賞を次のとおり与える。

15.2 大学対抗戦

(a) 1位のチームに全日本学生ボードセーリング選手権“優勝旗”及び“優勝トロフィー”を次の年までの1年間、授与する。

(b) 1位から6位のチームにメダルを与える。

15.3 個人成績

1位から10位の選手にメダルを与える。

16 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4 [レースすることの決定] 参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

17 問い合わせ先

全日本学生ボードセーリング連盟

2018年度全日本学生ボードセーリング選手権 大学対抗戦 実行委員会

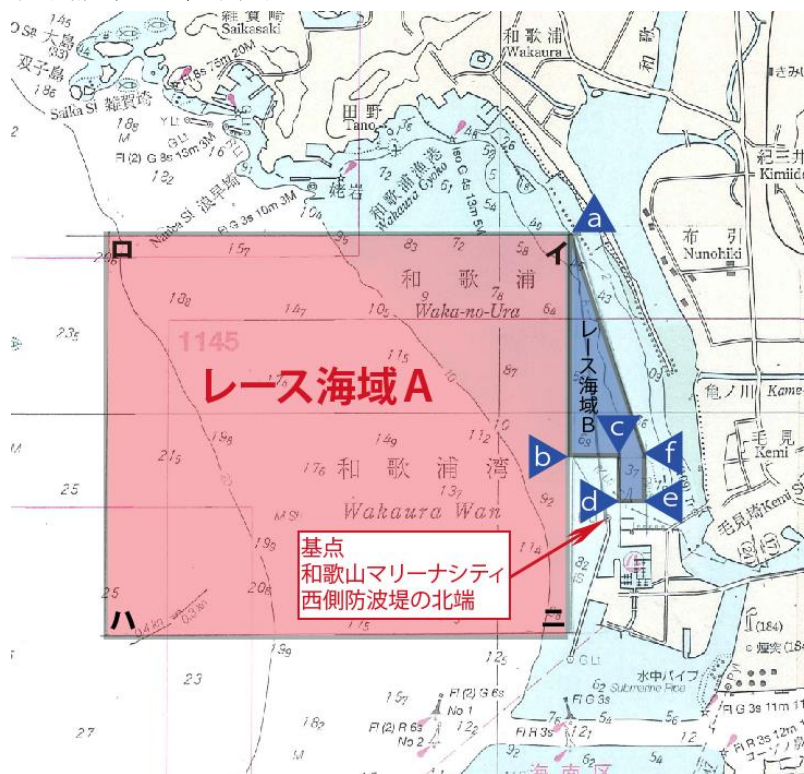
山本美菜 (甲南大学体育会ボードセーリング部)

〒674-0054 兵庫県明石市大久保町西脇 790-145

電話 05071245510 E-mail dantaisen.wind.1234@gmail.com

添付1 レース・エリア

和歌浦湾内で、下記図の



イロハニ及びa b c d e f の各ポイントに囲まれた海域とする。

レース海域A

(イ点からニ点に囲まれた海域)

イ点：基点から 350 度 1900m

ロ点：イ点から 270 度 3400m

ハ点：ロ点から 180 度 2700m

ニ点：ハ点から 90 度 3400m

レース海域B

(a 点から f 点に囲まれた海域)

a 点：基点から 350 度 1900m

b 点：a 点から 180 度 1400m

c 点：b 点から 90 度 400m

d 点：c 点から 180 度 400m

e 点：d 点から 90 度 100m

f 点：e 点から 0 度 400m

なお方位は真方位です。